

# 水道用工事資材仕様

## 目 次

区 分	資 材 名 称	整理番号
ダクタイル管関係	ダクタイル鋳鉄管直管	1
〃	ダクタイル鋳鉄管異形管	2
〃	ダクタイル鋳鉄継手類	3
〃	ダクタイル鋳鉄管用離脱防止付押輪（特殊押輪）	4
〃	ダクタイル鋳鉄管T形用離脱防止金具	5
〃	乙字管	6
〃	上水合フランジ	7
〃	G X形ダクタイル鋳鉄管直管	8
〃	G X形ダクタイル鋳鉄管異形管	9
〃	G X形ダクタイル鋳鉄継手類	10
水道配水用ポリエチレン管関係	水道配水用ポリエチレン管 直管	11
〃	水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管	12
〃	水道配水用ポリエチレン管 EF継手	13
〃	水道配水用ポリエチレン管 金属継手	14
〃	水道配水用ポリエチレン管 メカニカル継手	15
ステンレス管関係	配管用ステンレス鋼管	16
ポリエチレン管関係	水道用ポリエチレン二層管	17
〃	水道用ポリエチレン管金属継手	18
塩化ビニル管関係	硬質塩化ビニル管	19
〃	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	20
〃	水道用硬質塩化ビニル管のダクタイル鋳鉄異形管	21
〃	水道用硬質塩化ビニル管のダクタイル鋳鉄異種管および異形管	22
鋼管関係	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管直管	23
〃	水道用ライニング鋼管用管端防食形継手	24
仕切弁関係	水道用ソフトシール仕切弁	25
〃	水道配水用ポリエチレン管 ソフトシール仕切弁	26
不断水関係	割T字管（ヘッドバルブ付）	27
〃	割T字管（ソフトシール仕切弁一体型）	28
フランジ継手類	フランジ継手材	29
可とう管関係	伸縮可とう管（ボール式ダブル型）	30
弁筐関係	ねじ式弁筐	31

区 分	資 材 名 称	整理番号
弁筐関係	止水栓筐	3 2
〃	止水栓筐（30mm、40mm用）	3 3
空気弁関係	水道用補修弁	3 4
〃	水道用急速型空気弁	3 5
〃	水道用レジンコンクリート製ボックス	3 6
〃	水道用円形鉄蓋	3 7
消火栓関係	地上式消火栓	3 8
給水関係	水道用サドル付分水栓	3 9
〃	水道用止水栓	4 0
〃	ボール止水栓 逆流防止装置付	4 1
〃	丸ハンドル付ボール止水栓	4 2
〃	水道用逆流防止弁	4 3
〃	密着コア	4 4
〃	メータボックス	4 5
〃	サドル付分水栓（取り出し口径φ50）	4 6
〃	直読乾式メータ（接線流羽根車式）	4 7
〃	メータ（羽根車式軸流たて型ウォルトマン）	4 8
〃	電子式メーター（フランジ式縦一型たて型軸流羽根車式）	4 9
〃	電磁式メーター（フランジ式）	5 0
〃	水道配水用ポリエチレン管 サドル付分水栓	5 1
〃	フレキシブル継手	5 2
雑材関係	表示テープ	5 3
〃	埋設標識シート	5 4
〃	水道用ダクタイトル鋳鉄管用ポリエチレンスリーブ	5 5
〃	ロケーティングワイヤー	5 6

## 水道用工事資材仕様

整理番号 1	ダクタイル管関係
資材名称	ダクタイル鑄鉄管直管
準拠規格	JWWA G 113
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1種、3種を使用。</li> <li>・ NS形φ500以上については、S種を使用。</li> <li>・ KF形については、DPF種を使用。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式：K形、T形、KF形、S形、NS形</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本 体：FCD 420-10</li> <li>・ 塗装(外面)：JWWA K 139(水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・ 塗装(内面)：JWWA G 112(水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装)</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p>
備 考	<p>[備考欄]</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 2	ダクタイル管関係	
資材名称	ダクタイル鑄鉄管異形管	
準拠規格	JWWA G 114	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : K形、T形、KF形、S形、NS形</li> <li>た だ し、T形は短管2号のみ。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本 体 : FCD 420-10</li> <li>・ 塗 装 (外面) : JWWA K 139 (水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・ 塗 装 (内面) : JWWA G 112 (水道用ダクタイル鑄鉄管内面球状樹脂粉体塗装)</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フランジ形は形式2 (GF) とする。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号	3	ダクタイル管関係	
資材名称	ダクタイル鑄鉄継手類		
準拠規格	JWWA G 113・114 附属書1		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属書 1 による。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : K形、T形、KF形、S形、NS形</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本 体 : F C D 420-10</li> <li>・ 接合部品の塗装 : JWWA K 139 (水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗装) J D P A Z 2009</li> <li>・ ただし、NS形ライナはJWWA G 112 (水道用ダクタイル鑄鉄管内面樹脂 粉体塗装)による。</li> </ul> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ただし、K形ゴム輪については押輪及び特殊押輪が片寄りしない(芯出し) 形状をしているものとする。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		
	備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

・ JWWA G 113 ・ JWWA G 114 附属書 1 より抜粋

3. 種類 接合形式別の接合部品の種類は、附属書 1 表 1 による。

附属書 1 表 1 接合部品の種類

接合形式	接合部品名			
	I 類	II 類	III 類	IV 類
K 形	押輪	T 頭ボルト・ナット	ゴム輪	—
T 形	—	—	ゴム輪	—
U 形	押輪, 割輪, 中輪	ボルト, 継ぎ棒	ゴム輪	—
KF 形	押輪 ロックリング	T 頭ボルト・ナット シールキャップ セットボルト	ゴム輪 シールリング	—
UF 形	押輪 ロックリング	ボルト, 継ぎ棒 セットボルト	ゴム輪	—
NS 形	ロックリング, ライナ 屈曲防止リング 切管用挿しロリング 〔リベットタイプ, タッピンねじタイプ〕	セットボルト	ゴム輪 ロックリング心出し用ゴム ライナ心出し用 ゴム	—
SII 形	押輪, ロックリング ライナ 切管用挿しロリング	T 頭ボルト・ナット	ゴム輪	バックアップ リング
S 形	押輪, 割輪 ロックリング 切管用挿しロリング	ボルト・ナット 結合ピース	ゴム輪 バックアップ リング	—
US 形	押輪, 割輪 ロックリング	ボルト・継ぎ棒 セットボルト	ゴム輪	チューブ
PI 形	押輪 受ロリング	ボルト セットボルト	ゴム輪	—
PII 形	押輪 ロックリング	ボルト セットボルト	ゴム輪	—
フランジ形	—	六角ボルト・ナット	ガスケット	—

## 水道用工事資材仕様

整理番号 4	ダクタイト管関係	
資材名称	ダクタイト鋳鉄管用離脱防止付押輪(特殊押輪)	
準拠規格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押しボルトの先端に爪等を設け離脱防止機能を高めた構造であり、規定以上の締め付けトルクでも亀裂等を発生させないこと。</li> <li>・ ダクタイト鋳鉄管の3種管(薄肉)に対応すること。</li> <li>・ 締め付けトルク : 100 N・m</li> <li>・ 許容水圧 : 3.0 Mpa</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : K形</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本 体 : F C D 450</li> <li>・ 接合部品の塗装 : JWWA K 139(水道用ダクタイト鋳鉄管合成樹脂塗装) J D P A Z 2009</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JWWA G 113・114附属書1による。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 5	ダクタイト管関係	
資材名称	ダクタイト鋳鉄管 T形用離脱防止金具	
準拠規格	日本水道協会 認定品	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押しボルトの先端に爪等を設け離脱防止機能を高めた構造であり、規定以上の締め付けトルクでも亀裂等を発生させないこと。</li> <li>・ ダクタイト鋳鉄管の3種管(薄肉)に対応すること。</li> <li>・ 締め付けトルク : 100 N・m</li> <li>・ 許容水圧 : 3.0 Mpa</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : T形</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本 体 : F C D 450</li> <li>・ 接合部品の塗装 : JWWA K 139(水道用ダクタイト鋳鉄管合成樹脂塗装) J D P A Z 2009</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JWWA G 113・114附属書1による (ゴム輪のみ)。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	



## 水道用工事資材仕様

整理番号 6	ダクタイル管関係	
資材名称	乙字管	
準拠規格	日本水道協会 認定品	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <p>・ 型 式 : K 形</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <p>・ 本 体 : F C D 420-10</p> <p>・ 塗装(外面) : JWWA K 139(水道用ダクタイル<sup>®</sup> 鑄鉄管合成樹脂塗装)</p> <p>・ 塗装(内面) : JWWA G 112(水道用ダクタイル<sup>®</sup> 鑄鉄管内面<sup>®</sup> 杉樹脂粉体塗装)</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <p>・ 日本水道協会の認定を受けており、本体に「T」の鑄出しがされていること。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 7	ダクタイル管関係	
資材名称	上水合フランジ	
準拠規格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランジの種類についてはねじ込み式フランジとし、ガスケット座の種類については平面座(JIS B 2239)とする。</li> <li>・使用水圧：0.75MPa</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式：RF形</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50～φ300</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体：FCD 420-10</li> <li>・塗装：JWWA K 139(水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗装)</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 8	ダクタイル管関係
資 材 名 称	G X 形ダクタイル鑄鉄管直管
準 拠 規 格	JWWA G 120、JDPA G 1049
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 種管、S 種管を使用。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型式：G X 形</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ 7 5 ～ φ 4 0 0</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体：F C D 420-10</li> <li>・ 塗装(外面)：耐食亜鉛系塗装を行う。表層にはJWWA K 139に適合した塗料(最表層は灰色)を塗装する。</li> <li>・ 塗装(内面)：JWWA G 112(水道用ダクタイル鑄鉄管内面球形樹脂粉体塗装)</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 9	ダクタイル管関係
資材名称	G X 形ダクタイル鑄鉄管異形管
準拠規格	JWWA G 121、JDPA G 1049
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式：G X 形</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ75～φ400</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体：FCD 420-10</li> <li>・塗装(外面)：耐食亜鉛系塗装を行う。表層にはJWWA K 139に適合した塗料（最表層は灰色）を塗装する。</li> <li>・塗装(内面)：JWWA G 112（水道用ダクタイル鑄鉄管内面珪矽樹脂粉体塗装）</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p>
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 10	ダクタイル管関係	
資材名称	G X 形ダクタイル鑄鉄継手類	
準拠規格	JWWA G 120・121 附属書 A	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属書 A による。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型式：G X 形</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材料：FCD 420-10（ただし、ロックリング、切管用挿しロリングはFCD600-3）</li> <li>・ 押輪、P-Linkの外表面及びG-Linkは、JWWA G 121の外表面塗装に準じて行う。</li> <li>・ 六角ボルト・ナット及びGF形ガasketは、JWWA G 113・114の附属書Aによる。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

・ JWVA G 120 ・ JWVA G 121 附属書Aより抜粋

3. 種類 接合形式別の接合部品の種類は、附属書A. 1による。

附属書A 表A. 1－接合部品の種類

接合形式	接合部品名
I 類	押輪 P-Link G-Link ロックリング ライナ 切管用挿しロリング
II 類	T 頭ボルト・ナット 六角ボルト・ナット <sup>a)</sup>
III 類	ゴム輪（直管用, P-Link用） ゴム輪（異形管用） GF形ガスケット <sup>a)</sup>
IV 類	ロックリングホルダ ライナボード
注 <sup>a)</sup> 六角ボルト・ナット及びGFガスケットは、JWVA G 113・114の附属書A（水道用ダクタイル鋳鉄管及び異形管用接合部品）による。	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 11	水道配水用ポリエチレン管関係
資 材 名 称	水道配水用ポリエチレン管 直管
準 拠 規 格	JWWA K 144
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エチレン重合体を主体とし、ISO9080に規定する外挿方法及びISO12162に規定する分類表ではPE100に分類される高密度ポリエチレンであり、成形後の品質は均一で水に侵されないで、かつ、水質に悪影響を及ぼさない管。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形 状：断面が実用的に正円であること。</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ50～φ150</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外観：内外面が滑らかで、使用上有害なきず、割れ、ねじれ、その他の欠点があってはならない。</li> <li>・ 色    ：濃い青とする。</li> </ul>
	<p>[その他特記事項]</p>
備 考	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 12	水道配水用ポリエチレン管関係
資材名称	水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管
準拠規格	参考規格 P T C K 0 3
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エチレン重合体を主体とし、IS09080に規定する外挿方法及びIS012162に規定する分類表ではPE100に分類される高密度ポリエチレンであり、成形後の品質は均一で水に侵されなくて、かつ、水質に悪影響を及ぼさない管。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形状：断面が実用的に正円であること。</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50～φ150</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外観：内外面が滑らかで、使用上有害なきず、割れ、ねじれ、その他の欠点があってはならない。</li> <li>・色：濃い青とする。</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p>



## 水道用工事資材仕様

整理番号 13	水道配水用ポリエチレン管関係
資材名称	水道配水用ポリエチレン管 EF継手
準拠規格	参考規格 PTC 03
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 円筒状の円周受口面又は管の外形基準寸法とほぼ同じ曲率のくら状接合面を持つもので、受口部及びくら状接合部にあらかじめ電熱線などの発熱体を組み込んだもの及び／又は円筒状のスピゴットエンドを持つ継手</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形 状：継手接合部の断面は、実用的に正円で、その端部は、継手の軸に対して直角でなければならない。 ただし、くら状接合部は除く。</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ50～φ150</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材料：JWWA K 144 の付属書 1（規定）水道配水用ポリエチレン管の材料による。</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 14	水道配水用ポリエチレン管関係	
資材名称	水道配水用ポリエチレン管金属継手	
準拠規格	参考規格 P T C B 2 1	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ねじ寸法規格は、JIS B 0202 附属書のB級の管用平行ねじによる。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型 式：①ソケット (ISO-JIS変換継手)</li> <li style="padding-left: 2em;">②ソケット (ISO-ISO継手)</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50</li> <li style="padding-left: 2em;">50×30、50×40</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体：鉛レス青銅鑄物(鉛含有量の少ない青銅鑄物)とする。</li> <li style="padding-left: 2em;">JWWA B 116 付属書3及び付属書4による。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・識別のため、継手の胴のISO側及びISO側部品に、容易に消えない方法で青色の表示をする。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 15	水道配水用ポリエチレン管関係	
資材名称	水道配水用ポリエチレン管 メカニカル継手	
準拠規格	参考規格 P T C G 3 0	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形 状：メカニカルソケット (PEP×PEP、PEP×DIP、PEP×VP)</li> <li>メカニカルフランジ短管、メカニカルキャップ</li> <li>メカニカル三方チーズ、フランジ付きメカニカルチーズ</li> <li>フランジ付きメカニカルチーズ (台付き)</li> <li>メカニカルバンド (90°、45°、22 1/2°、11 1/4°)</li> <li>メカニカルレデューサ</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50～φ150</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本 体：F C D 450-10</li> <li>・押 輪：F C D 450-10</li> <li>・塗装(内外面)：JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面珪酸樹脂粉体塗装)</li> <li>・塗装の色：灰色</li> <li>・塗膜の厚さ：内面(接水面) 0.3mm以上</li> <li style="padding-left: 40px;">外面(非接水面) 0.15mm以上</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 16	ステンレス管関係
資材名称	配管用ステンレス鋼管
準拠規格	JIS G 3459
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管の製造は、継ぎ目なく製造するか、自動アーク溶接若しくはレーザー溶接又は電気抵抗溶接によって製造する。</li> <li>・ 管は、同規格表1による固溶化熱処理又は焼きなましを行い、酸洗又はこれに準じる処理を行う。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形状：実用的に正円かつ真っ直ぐで、両端は管軸に対して直角でなければならない。</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ75以上</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 料：SUS 304, SUS 316</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用箇所：水管橋・添架管等に使用。</li> <li>・ 使用に当たっては、SUS 316 を標準とするが国庫補助事業など、その事業でSUS 304 と規定されている場合は、その事業規定に従う。</li> </ul>
	<p> </p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 17	ポリエチレン管関係
資 材 名 称	水道用ポリエチレン二層管
準 拠 規 格	JIS K 6762
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外側がカーボンブラックを配合したポリエチレン層、内側がカーボンブラックを配合しないポリエチレン層によって構成されている管。</li> <li>ただし、内・外層に用いる原材料樹脂のMRSは同一でなければならない。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 形 状：断面が実用的に正円であること。</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ13～φ50</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外観：内外面が滑らかで、使用上有害なきず、割れ、ねじれ、その他の欠点があってはならない。</li> <li>・ 色：外層は黒、内層はポリエチレンの原色(乳白色)とする。</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p>
備 考	<p>※MRS：最小要求強度—下方信頼限界に基づきMPaで示される材料特性。</p> <p>※下方信頼限界：20℃水中において50年後に予想される長期静水圧強度の97.5%下方信頼限界の値。Mpaで示す材料特性。</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 18	ポリエチレン管関係
資 材 名 称	水道用ポリエチレン管金属継手
準 拠 規 格	JWWA B 116 附属書3
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継手接合部の構造は同規格の付表 1 による。</li> <li>・ ねじ寸法規格は、JIS B 0202 附属書のB級の管用平行ねじによる。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ 1 3 ～ φ 5 0</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 料：各部の材料は同規格の付表 2 による。</li> <li>・ 鉛レス青銅鑄物(鉛含有量の少ない青銅鑄物)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鑄物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p>
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 19	塩化ビニル管関係	
資材名称	硬質塩化ビニル管	
準拠規格	JWWA K 127 JWWA K 128(附属書1・2) JIS K 6742 JIS K 6743 JIS K 6353	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[型式及び形状]</p> <p>・型式：水道用硬質塩化ビニル管</p> <p style="padding-left: 40px;">水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管</p> <p style="padding-left: 40px;">水道用ゴム輪形硬質塩化ビニル管継手</p> <p style="padding-left: 40px;">水道用ゴム</p> <p>.....</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <p>・呼び径：φ50～φ150</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[その他特記事項]</p> <p>・ゴムの浸出試験法については、JWWA Z 108(水道用資機材—浸出試験法)を引用する。</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 20	塩化ビニル管関係
資材名称	耐衝撃性硬質塩化ビニル管
準拠規格	JWWA K 129 JWWA K 130(附属書1・2) JIS K 6742 JIS K 6743 JIS K 6353
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : 水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管</li> <li>水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管</li> <li>水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管継手</li> <li>水道用ゴム</li> </ul> <p>.....</p>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径 : <math>\phi 50 \sim \phi 150</math></li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴム輪の浸出試験法については、JWWA Z 108(水道用資機材—浸出試験法)を引用する。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>



## 水道用工事資材仕様

整理番号 21	塩化ビニル管関係
資材名称	水道用硬質塩化ビニル管のダクタイトル鉄異形管
準拠規格	日本水道協会 認定品
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能時に十分な性能を発揮し、かつ接合する水道用硬質塩化ビニル管に悪影響を与えるものであってはならない。</li> <li>・締付けトルク：29.4N・m～58.8N・m</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式：①VP用短管1号(フランジ(RF)×VP用受口)</li> <li style="padding-left: 40px;">②VP用短管1号片落(フランジ(RF)×VP用受口)</li> <li style="padding-left: 40px;">③VP用三受T字管</li> <li style="padding-left: 40px;">④VP用フランジ付T字管</li> <li style="padding-left: 40px;">⑤VP用曲管</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50～φ150</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体：FCD 450-10</li> <li>・塗装(外面)：JWWA K 139(水道用ダクタイトル鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・塗装(内面)：JWWA G 112(水道用ダクタイトル鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装)</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本水道協会の認定を受けており、本体に「ト」の鋳出しがされていること。</li> <li>・JWWA K 131 (水道用硬質塩化ビニル管のダクタイトル鉄異形管 解説)</li> </ul>
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 22	塩化ビニル管関係
資 材 名 称	水道用硬質塩化ビニル管のダクタイル鋳鉄異種管および異形管
準 拠 規 格	日本水道協会 認定品
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機能時に十分な性能を発揮し、かつ接合する水道用硬質塩化ビニル管に悪影響を与えるものであってはならない。(JWWA k 131 解説)</li> <li>・ 締付けトルク : 29.4N・m~58.8N・m</li> </ul> <hr/> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : VCジョイント 硬質塩化ビニル管×ダクタイル鋳鉄管または鋳鉄管</li> <li style="padding-left: 40px;">VSジョイント 硬質塩化ビニル管×鋼管または硬質塩化ビニル管</li> </ul> <hr/> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径 : φ50~φ150</li> </ul> <hr/> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本 体 : F C D 450-10</li> <li>・ 塗装(外面) : JWWA K 139(水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・ 塗装(内面) : JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装)</li> </ul> <hr/> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本水道協会の認定を受けており、本体に「ト」の鋳出しがされていること。</li> <li>・ JWWA K 131 (水道用硬質塩化ビニル管のダクタイル鋳鉄異形管 解説)</li> </ul>
備 考	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 23	鋼管関係	
資材名称	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 直管	
準拠規格	JWWA K 116	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原管の水道用亜鉛めっき鋼管(JIS G 3442)の内面に水道用硬質塩化ビニル管(JIS K 6472)を差し込み、内面用ビニル管の加熱膨張及び原管の縮径によって接着剤を介し、ライニングを行う。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ S G P - V B</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：15A～150A</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 24	鋼管関係	
資材名称	水道用ライニング鋼管用管端防食形継手	
準拠規格	JWWA K 150 附属書1・2	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属書1(防食継手の本体)、附属書2(防食継手の防食部)及び「水道用ライニング鋼管用管端防食形継手 解説」に規定又は説明されている内容に準ずる。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[型式及び形状]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：15A～150A</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 25	仕切弁関係	
資材名称	水道用ソフトシール仕切弁	
準拠規格	JWWA B 120	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立形内ねじ式ショート型とする。(浅層埋設型)</li> <li>・開閉方向は右回り開とし、バルブキャップは右開50(JWWA Z 103)を使用。</li> <li>・使用圧力は0.75MPaとし、通常の使用状態における水の圧力であって、静水圧での「最高使用圧力」である。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式：フランジ形(JWWA B 120)(RF形)</li> <li style="padding-left: 20px;">K形受挿し一体型、NS形受挿し一体型、NS形両受型(日本水道協会認定品)</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50～φ300</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁箱：FCD 450-10</li> <li>・弁体：FCD 450-10(全面ゴムライニング 厚さ1mm以上)</li> <li>・塗装(内外面)：JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面球形樹脂粉体塗装)</li> <li>・塗装の色：灰色</li> <li>・塗膜の厚さ：内面(接水面) 0.3mm以上</li> <li style="padding-left: 20px;">外面(非接水面) 0.15mm以上</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランジ形以外の仕切弁については、日本水道協会の認定を受けており、本体に「ト」の鋳出しがされていること。</li> </ul>	
	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	



## 水道用工事資材仕様

整理番号 27	不断水関係	
資材名称	割T字管(ヘッドバルブ付)	
準拠規格	日本水道協会 認定品	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 割T字管にヘッドバルブ付で止水できる構造とする。</li> <li>・ 使用水圧は0.75MPa以上とする。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕切弁型式：フランジ形(RF形)</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取り出し口径：φ50</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体：FCD 450-10</li> <li>・ 塗装(外面)：JWWA K 139(水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・ 塗装(内面：通水部)：JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面珪酸樹脂粉体塗装)</li> <li>・ ボルト：フッ素樹脂ボルト</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本水道協会の認定を受けており、本体に「T」の鋳出しがされていること。</li> </ul>	
備 考		

## 水道用工事資材仕様

整理番号 28	不断水関係	
資材名称	割T字管(ソフシル仕切弁一体型)	
準拠規格	日本水道協会 認定品、PTC G 31	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 割T字管とソフシル仕切弁が一体型の構造とする。</li> <li>・ 一体となるソフシル仕切弁はJWWA B 120の規定に適合するもの。</li> <li>・ 開閉方向は、右回り開きとする。</li> <li>・ 使用水圧は0.75MPa以上とする。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕切弁型式：フランジ形(RF形)、K形(受口)、K形(挿口)、NS形(受口)、NS形(挿口)</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取り出し口径：φ150まで。</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体：FCD 450-10</li> <li>・ 塗装(外面)：JWWA K 139(水道用<sup>g</sup>タイル鑄鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・ 塗装(内面：通水部)：JWWA G 112(水道用<sup>g</sup>タイル鑄鉄管内面<sup>h</sup>エポキシ樹脂粉体塗装)</li> <li>・ ボルト：フッ素樹脂ボルト</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本水道協会の認定を受けており、本体に「ト」の鑄出しがされていること。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	



## 水道用工事資材仕様

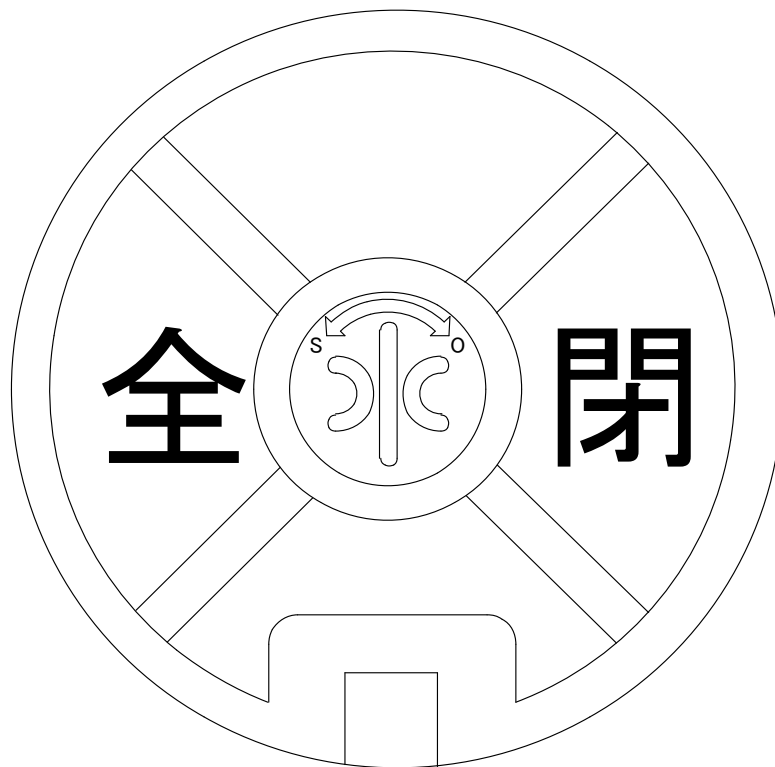
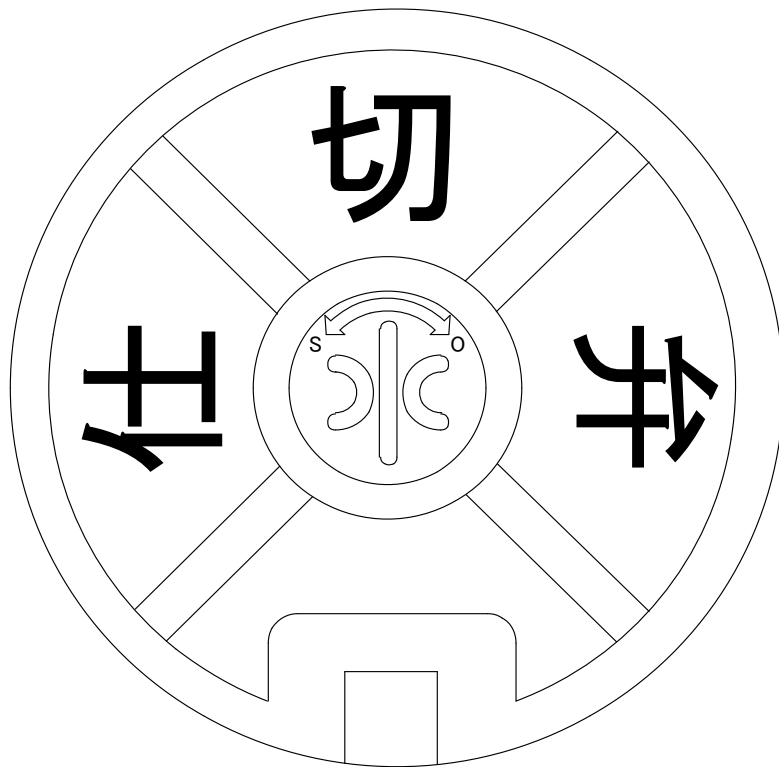
整理番号 29	フランジ継手類	
資 材 名 称	フランジ継手材	
準 拠 規 格	JWWA G 113・114 附属書 1	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用水圧 : 0.75MPa</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガスケット形状 : G F 形、 R F 形</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径 : <math>\phi 50 \sim \phi 300</math></li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボルト・ナット : 附属書1表4 JIS G 4309 の SUS304</li> <li>・ ガスケット : JWWA G 113・114 附属書1表6</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接合部品のボルト及びナットのネジ部には、焼き付き防止処理を行う。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 30	可とう管関係	
資材名称	伸縮可とう管(ボール式ダブル型)	
準拠規格	日本水道協会 認定品	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土開発センター発行「地下埋設管路耐震継手の技術基準(案)」の 離脱防止性能 A級に属すること。</li> <li>・屈曲性能 屈曲部1箇所10°～20°以下</li> <li>・離脱防止力：3DkN以上 Dは呼び径を示す。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接合形状：K形、KF形、S形、SⅡ形、NS形、フランジ形、PE形</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ50～φ800</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体：FCD 450-10</li> <li>・塗装(外面)：JWWA K 139(水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・塗装(内面：通水部)：JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面珪酸樹脂 粉体塗装)</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本水道協会の認定を受けており、本体に「ト」の鋳出しがされていること。</li> <li>・「地下埋設管路耐震継手の技術基準(案)」の離脱阻止力A級に該当すること。</li> </ul>	
	備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 31	弁筐関係	
資材名称	ねじ式弁筐	
準拠規格	JWWA B 110	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蓋と受枠との接触面は、勾配構造とし蓋のがたつきを防止できる構造とする。</li> <li>・ 弁筐は、内ねじ式による嵩上げ・嵩下げ自在形構造とし、ねじ方向は左回しで嵩上げ、右回しで嵩下げとする。</li> <li>・ 蓋は蝶番式・袋式パール穴構造とする。</li> </ul> <p>なお、パール穴は容易に土砂等を取り除ける形状とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蓋の表面に「仕切弁」及び開閉方向が鋳出しされていること。</li> <li>・ 蓋の裏面に仕切弁の「口径及び型式」を刻印したプレートが取り付けられること。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蓋 : F C D 600</li> <li>・ 上 胴 : F C D 600</li> <li>・ 下 胴 : F C D 600</li> <li>・ 塗 装 : 密着性に富み、防食性及び耐候性に優れたものを用いる。</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蓋の表面は視認性を向上させるため色種別表示し、下記のカラーとなるようにする。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">消火栓用バルブ弁筐蓋 : 赤</p> <p style="padding-left: 40px;">ドレン用バルブ弁筐蓋 : 黄</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プレートはステンレス製とする。</li> <li>・ 蓋は容易に取り外しできること。</li> <li>・ 蓋から蝶番を取り外しできること。</li> </ul>	



## 水道用工事資材仕様

整理番号 32	弁筐関係	
資材名称	止水栓筐	
準拠規格	JWWA K 147	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類：1号(100)</li> <li>・荷重：T 2、樹脂製蓋 (FRP)</li> <li>・裏面に製造メーカー名が分かるような表示をする。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式：A形 — 上部枠、胴、下部枠を固定した一体構造。</li> <li style="padding-left: 20px;">：B形 — 胴部によって嵩上げ、嵩下げできる伸縮構造。</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：100mm</li> <li>・高さ：A形 450mm</li> <li style="padding-left: 20px;">：B形 450mm～600mm (伸縮構造)</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蓋：FCD 500-7又はこれらと同等以上のもの。</li> <li>・上部枠：PVC, FRTP, ABS, 又はこれらと同等以上のもの。(A形、B形)</li> <li>・下部枠：PVC, FRTP, ABS, 又はこれらと同等以上のもの。(A形、B形)</li> <li>・胴又は内胴：JIS K 6741に規定するもの。(A形、B形)</li> <li>・外胴：PVC (B形)</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沈下防止されている構造。(泥除板含む)</li> </ul>	
	備 考	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 33	弁筐関係	
資材名称	止水栓筐	
準拠規格	酒田市承認	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類：30、40mm用</li> <li>・荷重：T2、樹脂製蓋(FRP)</li> <li>・裏面に製造メーカー名が分かるような表示をする。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・型式：ふた受け枠ビス固定、本体固定・伸縮</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：内径160mm程度</li> <li>・高さ：最大1200mm(固定型・伸縮型)</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蓋：FCD 青色。</li> <li>・受け枠：FCD 黒色</li> <li>・胴・胴受け：PVC</li> <li>・固定ネジ：SUS</li> <li>・土留め板：PP</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p>	
	備 考	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 34	空気弁関係	
資材名称	水道用補修弁	
準拠規格	JWWA B 126	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用圧力 : 0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、 静水圧での「最高使用圧力」。</li> <li>・ 最高許容圧力 : 1.3MPa 耐圧部分に異常を来さない最高の圧力であって、 使用水圧に水撃圧を加えた圧力。</li> <li>・ 開閉方向は、開閉レバー側から見て右回り開きとする。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式 : ボール弁</li> <li>・ 操 作 : レバー式</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <p>呼び径 : <math>\phi 75</math>, <math>\phi 100</math></p>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弁 箱 : F C D 450-10</li> <li>・ 塗装(外面) : JWWA K 139(水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・ 塗装(内面:接水面) : JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂 粉体塗装)</li> <li>・ 塗膜の厚さ : 内面(接水面) 0.3mm以上</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボルト・ナット SUS304 平座金付</li> </ul>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 35	空気弁関係
資材名称	水道用急速型空気弁
準拠規格	JWWA B 137
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・凍結破損防止型</li> <li>・吸排気型</li> <li>・使用圧力 : 0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、 静水圧での「最高使用圧力」。</li> <li>・最高許容圧力 : 1.3MPa 耐圧部分に異常を来さない最高の圧力であって、 使用水圧に水撃圧を加えた圧力。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続部形状 : フランジ形 (R F 形)</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径 : <math>\phi 75 \sim \phi 150</math></li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁箱 : F C D 450-10</li> <li>・塗装 (外面) : JWWA K 139 (水道用<sup>g</sup>タイル<sup>h</sup>鑄鉄管合成樹脂塗装)</li> <li>・塗装 (内面 : 接水面) : JWWA G 112 (水道用<sup>g</sup>タイル<sup>h</sup>鑄鉄管内面<sup>h</sup>エポキシ樹脂 粉体塗装)</li> <li>・塗膜の厚さ : 内面 (接水面) 0.3mm以上</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p>
	<p>[その他特記事項]</p>
	<p>[その他特記事項]</p>
備 考	<p>水管橋等については、この仕様に定めず個別に承認を得ること。</p>



## 水道用工事資材仕様

整理番号 36	空気弁関係	
資材名称	水道用レジンコンクリート製ボックス	
準拠規格	JWWA K 148	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐荷重：150 kN</li> <li>・圧縮強度：90MPa以上</li> <li>・表示：ボックスには、下記の事項を容易に消えない方法で表示すること。</li> <li style="padding-left: 20px;">：種類及び高さ</li> <li style="padding-left: 20px;">：製造年</li> <li style="padding-left: 20px;">：製造業者</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類：円形用4号(600)</li> <li style="padding-left: 20px;">調整リング、上部壁、中部壁、下部壁、底版の5種類。</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寸法：φ600</li> <li style="padding-left: 20px;">調整リング H=50mm</li> <li style="padding-left: 20px;">上部壁 H=200mm</li> <li style="padding-left: 20px;">中部壁 H=100mm, 200mm, 300mm</li> <li style="padding-left: 20px;">下部壁 H=200mm, 300mm, 500mm</li> <li style="padding-left: 20px;">底版 H=40mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料：ボックスの材料は、本規格の8. a)～e)の規格に適合したもの、又は品質がこれらと同等以上のものでなければならないとし、特に規定しない。</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p>	
備 考		

## 水道用工事資材仕様

整理番号 37	空気弁関係	
資材名称	水道用円形鉄蓋	
準拠規格	JWWA B 132	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蓋と受枠は、機械加工による急勾配受、蓋のがたつき防止構造とする。</li> <li>・ 路面傾斜調整可能な構造とする。</li> <li>・ 除雪対応型とする。（テーパー付）</li> <li>・ 蓋上面に空気抜き穴を設ける。</li> <li>・ 雨水及び土砂の流入を防止する構造とする。</li> <li>・ 蓋表面に酒田市章と「空気弁」の文字が鑄出しされていること。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類：円形4号(600)</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 料：F C D 700-5~12（荷重仕様 T-25）</li> <li>・ 塗 装：密着性に富み、防食性及び耐候性に優れたものを用いる。</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒田市章はカラーとする。</li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">青：D I C 1 8 1</p> <p style="margin-left: 40px;">緑：D I C 2 5 5 5</p> <p>※色の塗布については、仕上がりで上記指定したカラーとなるようにする。</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 38	消火栓関係	
資材名称	地上式消火栓	
準拠規格	酒田市型	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 回転式単口消火栓</li> <li>・ 自動地下排水方式</li> <li>・ 転倒式</li> <li>・ 左回り開(オープン方向が分かるように鑄出しされていること。)</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放水口：町野式(JIS G 9911)、回転式</li> <li>・ 接続型式：K形受け口、フランジ形</li> <li>・ キャップ形状：正三角形(主弁、放水口)</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放水口：65A</li> <li>・ K形、フランジ形：φ75</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上胴、直管、弁体、キャップ：FC 200</li> <li>・ 弁箱：FCD 450-10</li> <li>・ 塗装(内面)：JWWA G 112(水道用<sup>g</sup>ケトル鑄鉄管内面<sup>h</sup>球<sup>o</sup>杉樹脂粉体塗装)</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、前澤工業(株)(型式 CR-36KMY)、(株)北川鉄工所(型式 KT-75-52K II)の2種類を採用している。交換部品等の在庫を所有していることから、今後新規採用を行う場合は検討を要する。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 39	給水関係	
資材名称	水道用サドル付分水栓	
準拠規格	JWWA B 117	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水構造：ボール式 開閉方向は左回り開きとする。</li> <li>・ 使用圧力：0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、静水圧での「最高使用圧力」である。</li> <li>・ 定格流量：2m/s 器具の呼び径における管内流速として基準を定めた流量。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水取り出し口径：φ20～φ40</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴、ボール：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> <li>・ サドル：FCD 400、JIS G 5502</li> <li>・ ボルト・ナット：SUS 304</li> <li>・ 平座金：SUS 304</li> <li>・ 絶縁体：強度に富み、絶縁性のある樹脂又はそれに類するもの。</li> <li>・ 塗装：JWWA G 112(水道用グライル铸铁管内面球形樹脂粉体塗装)</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅铸件(鉛含有量の少ない青銅铸件)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅铸件6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> <li>・ ナットには、焼付防止のため窒化処理を行うこと。</li> </ul>	
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防食フィルム付とする。</li> </ul>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 40	給水関係
資材名称	水道用止水栓
準拠規格	酒田市型 JWWA B 108
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水構造：甲形ボール式 開閉方向は右回り開きとする。</li> <li>・ 使用圧力：0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、静水圧での「最高使用圧力」である。</li> <li>・ 定格流量：2m/s 器具の呼び径における管内流速として基準を定めた流量。</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接続型式：平行おねじ形</li> <li>・ 止水栓の上部はキハトルにて操作出来る形状とし、上端部9mm・下端部11mmの四角形とする。</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ13～φ25</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> <li>・ ホール、栓棒、袋ナット：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120 又はC 3604 JIS H 3250</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鑄物(鉛含有量の少ない青銅鑄物)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鑄物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> </ul>
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 41	給水関係
資材名称	ボール止水栓 逆流防止装置付
準拠規格	日本水道協会承認品
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水構造：ボール式</li> <li>・ 逆流防止装置：逆止ボールによるリフト式。</li> <li>・ ハンドル：開閉の表示がされ、取り外し可能であること。</li> <li>・ 開閉方向：ハンドルを下流方向に倒して開く。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型 式：ストレート型伸縮式</li> <li>・ 接続型式：平行おねじ形（1次側）、袋ナット（2次側）</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ20</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴 : C A C 406 (旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> <li>・ ボール、栓棒、袋ナット、伸縮ワット：C A C 406 (旧記号：BC 6) JIS H 5120 又は C 3604 JIS H 3250</li> <li>・ 逆止ボール：テフロン</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鑄物(鉛含有量の少ない青銅鑄物)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鑄物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> </ul>
	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 42	給水関係
資材名称	丸ハンドル付ボール止水栓
準拠規格	JWWA B 108、日本水道協会承認品
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水構造：ボール式 開閉方向は右回り開きとする。</li> <li>・ 使用圧力：0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、静水圧での「最高使用圧力」である。</li> <li>・ 定格流量：2m/s 器具の呼び径における管内流速として基準を定めた流量。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接続型式：平行おねじ形</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ30、φ40</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴、丸ハンドル：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> <li>・ ボール、栓棒：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120 又はC 3604 JIS H 3250</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鑄物(鉛含有量の少ない青銅鑄物)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鑄物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> </ul>
	<p> </p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 43	給水関係
資材名称	水道用逆流防止弁
準拠規格	JWWA B 129、日本水道協会承認品
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・逆流防止装置：リフト式</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続型式：1次側－袋ナット形 2次側－平行おねじ形</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径：φ25以上</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・胴、キャップ、袋ナット、弁箱、弁体：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛レス青銅鑄物(鉛含有量の少ない青銅鑄物)とする。</li> <li>・成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鑄物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> </ul>
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>



## 水道用工事資材仕様

整理番号 44	給水関係	
資材名称	密着コア	
準拠規格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鑄鉄管については、穿孔部の錆こぶ発生防止のため挿入工具により押し込む構造とする。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径：φ20～φ150</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 料：外側はゴムなどのライニング加工されていること。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
	備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 45	給水関係									
資材名称	メータボックス									
準拠規格										
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メーター口径φ13～φ40用。</li> <li>・耐寒用プラスチック製とする。</li> <li>・二重構造(保温材充填)のもので泥除板が取り付けられていること。</li> <li>・保温材は剥離しない構造とする。</li> <li>・蓋は青色とし、表面は市章入り裏は金属探知器で検知出来る構造とする。</li> </ul>									
	<p>[型式及び形状]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>									
	<p>[口径及び寸法]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">寸法</th> <th style="text-align: right;">許容値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">内寸法 縦 240mm</td> <td style="text-align: right;">-5mm ~ +40mm</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">横 440mm</td> <td style="text-align: right;">-5mm ~ +40mm</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">高 140mm</td> <td style="text-align: right;">-5mm ~ +40mm</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">※内寸法はメーターを置く底版の寸法をいう。</p>		寸法	許容値	内寸法 縦 240mm	-5mm ~ +40mm	横 440mm	-5mm ~ +40mm	高 140mm	-5mm ~ +40mm
	寸法	許容値								
内寸法 縦 240mm	-5mm ~ +40mm									
横 440mm	-5mm ~ +40mm									
高 140mm	-5mm ~ +40mm									
<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体：耐寒用プラスチック(黒色)</li> <li>・蓋：FRP(青色)</li> <li>・蓋耐荷重：20kN以上</li> </ul>										
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酒田市章はカラーとする。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">青：DIC 181</p> <p style="padding-left: 40px;">緑：DIC 2555</p> <p>※色の塗布については、仕上がりで上記指定したカラーとなるようにする。</p>									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐寒温度の試験データを添付すること。</li> <li>・メーター口径φ50用以上については、使用条件等も踏まえその都度承認を得ること。</li> </ul>									

## 水道用工事資材仕様

整理番号 46	給水関係
資材名称	サドル付分水栓（取り出し口径φ50）
準拠規格	東京都規格
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水構造：ボール式 開閉方向は左回り開きとする。</li> <li>・ 使用圧力：0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、静水圧での「最高使用圧力」である。</li> <li>・ 定格流量：2m/s 器具の呼び径における管内流速として基準を定めた流量。</li> </ul>
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フランジ組み合わせタイプ</li> <li>・ 鋳鉄管用</li> </ul>
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配水管口径 φ75以上</li> <li>・ 給水取り出し口径：φ50</li> </ul>
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴、ボール：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> <li>・ サドル：FCD 400、JIS G 5502</li> <li>・ ボルト・ナット：SUS 304</li> <li>・ 平座金：SUS 304</li> <li>・ 絶縁体：強度に富み、絶縁性のある樹脂又はそれに類するもの。</li> <li>・ 塗装：JWWA G 112(水道用ダクタイル鋳鉄管内面珪酸樹脂粉体塗装)</li> </ul>
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鋳物(鉛含有量の少ない青銅鋳物)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鋳物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> <li>・ ナットには、焼付防止のため窒化処理を行うこと。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防食フィルム付とする。</li> </ul>

## 水道用工事資材仕様

整理番号 47	給水関係	
資 材 名 称	直読乾式メータ（接線流羽根車式）	
準 拠 規 格	JWWA B127、B128	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アナログ、デジタル併用表示</li> <li>・ 蓋表面及び上ケースに記号（メータ番号）を刻印</li> <li>・ ネジ部はJIS B 0202 B級 管用並行ネジ</li> <li>・ 使用水圧0.75MPa、耐圧1.75MPa</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径13mm：単箱式</li> <li>・ 呼び径20～40mm：複箱式</li> <li>・ 鑄出し表示で鉛レス合金を使用していることを示す</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径13～40mm</li> <li>・ 13mmのL寸法は165mmとする</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 質：本体鉛レス合金、蓋ABS（アクリロトリル<sup>6</sup>タジ<sup>7</sup>エンスレン）樹脂</li> <li>・ 塗 装：呼び径13～40mmまで本体無着色 ：蓋は日本塗料工業会 A69-50T に着色</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鑄物（鉛含有量の少ない青銅鑄物）とする。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 48	給水関係	
資 材 名 称	メータ（羽根車式軸流たて型ウォルトマン）	
準 拠 規 格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アナログ、デジタル併用表示</li> <li>・ 蓋表面及び上ケースに記号（メーター番号）を刻印</li> <li>・ ネジ部はJIS B 0202 B級 管用並行ネジ</li> <li>・ 使用水圧0. 7 5 MPa、耐圧1. 7 5 MPa</li> <li>・ 遠隔表示含む</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋳出し表示で鉛レス合金を使用していることを示す</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径5 0～1 5 0mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 質：本体鉛レス合金、蓋ABS（アクリロニリブ<sup>®</sup>タジ<sup>®</sup>インスチレン）樹脂</li> <li>・ 塗 装：無着色または青色</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鋳物（鉛含有量の少ない青銅鋳物）とする。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 49	給水関係	
資材名称	電子式メーター（フランジ式統一型たて型軸流羽根車式）	
準拠規格	JIS B 8570-1, 8570-2	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナログ、デジタル併用表示</li> <li>・蓋表面及びメーターケース上部に記号（メーター番号）を刻印</li> <li>・遠隔表示</li> </ul> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伸縮補足管を付属すること。</li> <li>・遠隔式とし、遠隔表示のカウンターを付属すること。</li> </ul> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び径50～100mm</li> </ul> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材 質：メーターケース及び補足管は鉛フリー銅合金又は ダクタイル鋳鉄管</li> <li style="padding-left: 40px;">：蓋はABS（アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン）樹脂</li> <li>・塗 装：鉛フリー銅合金は無着色とし、酸化防止処理を施す</li> <li style="padding-left: 40px;">：ダクタイル鋳鉄管はエポキシ樹脂粉体塗装</li> <li style="padding-left: 40px;">：蓋は日本塗料工業会 A72-40T に着色</li> </ul> <p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給水装置の構造及び材質の基準に関する省令に適合するものとする。</li> <li>・鉛フリー青銅鋳物（鉛含有量の少ない青銅鋳物）とする。</li> <li>・その他上下水道部で指定した表示を行うこと。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 50	給水関係	
資材名称	電磁式メーター（フランジ式）	
準拠規格	JIS B 8570-1, 8570-2, 7554	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 液晶デジタル表示</li> <li>・ 電池内蔵式（検定有効期限まで使用可能）</li> <li>・ 蓋表面及びメーターケース上部に記号（メーター番号）を表示</li> <li>・ 遠隔表示</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伸縮補足管を付属すること。</li> <li>・ 遠隔式とし、遠隔表示のカウンターを付属すること。</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径50～150mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 質：メーターケースはステンレス製</li> <li style="padding-left: 40px;">：継手部（フランジ）はステンレス製又はダクタイル鋳鉄製</li> <li style="padding-left: 40px;">：補足管はステンレス製又はダクタイル鋳鉄製</li> <li style="padding-left: 40px;">：蓋はABS（アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン）樹脂</li> <li>・ 塗 装：ステンレス製は無塗装</li> <li style="padding-left: 40px;">：ダクタイル鋳鉄管はエポキシ樹脂粉体塗装</li> <li style="padding-left: 40px;">：蓋は日本塗料工業会 A72-40T に着色</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水装置の構造及び材質の基準に関する省令に適合するものとする。</li> <li>・ その他上下水道部で指定した表示を行うこと。</li> </ul>	
	<p> </p> <p> </p> <p> </p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 51	給水関係	
資材名称	水道配水用ポリエチレン管用サドル付分水栓	
準拠規格	参考規格 P T C B 2 0	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水構造：ボール式 開閉方向は左回り開きとする。</li> <li>・ 使用圧力：0.75MPa 通常の使用状態における水の圧力であって、静水圧での「最高使用圧力」である。</li> <li>・ 定格流量：2m/s 器具の呼び径における管内流速として基準を定めた流量。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サドル機構：φ50～φ150</li> </ul>	
仕 様	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水取り出し口径：φ20～φ50</li> <li>・ φ50はフランジ組み合わせタイプ</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胴、ボール：CAC 406(旧記号：BC 6) JIS H 5120</li> <li>・ サドル：FCD 400、JIS G 5502</li> <li>・ ボルト・ナット：SUS 304</li> <li>・ 平座金：SUS 304</li> <li>・ 絶縁体：強度に富み、絶縁性のある樹脂又はそれに類するもの。</li> <li>・ 塗装：JWWA G 112(水道用ダクタイル鉄管内面珪酸樹脂粉体塗装)</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉛レス青銅鋳物(鉛含有量の少ない青銅鋳物)とする。</li> <li>・ 成分は、製造業者の社内規格に規定しなければならない。</li> <li>・ 社内規格の成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406(青銅鋳物6種)の化学成分と類似していなければならない。</li> <li>・ ナットには、焼付防止のため窒化処理を行うこと。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防食フィルム付とする。</li> </ul>	



## 水道用工事資材仕様

整理番号 52	給水関係	
資材名称	フレキシブル継手	
準拠規格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 締め付け接合継手</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接続 片側：砲金袋ナット×片側：ポリエチレン管用ワンタッチ継手</li> <li>・ 砲金袋ナットのねじ寸法規格は、JIS B 0202 付属書のB級の管用並行ねじによる。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 呼び径φ20～50</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体材料は、SUS 304、及び同等品とする。</li> <li>・ 継手部の砲金は、鉛レス青銅鋳物（鉛含有量の少ない青銅鋳物）とする。</li> <li>・ 成分は、鉛の代替成分を除きJIS H 5210のCAC406（青銅鋳物6種）の化学成分と類似していなければならない。</li> </ul> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>[その他特記事項]</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

# 水道用工事資材仕様

整理番号 53	雑材関係	
資 材 名 称	表示テープ	
準 拠 規 格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘着性に富み、耐久性に優れていること。</li> <li>・印刷文字が鮮明であり経年劣化しないもの。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寸 法：幅 50mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材 質：塩化ビニル、再生ポリエチレン</li> <li>・地 色：青地</li> <li>・文字色：白文字</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和〇年度」の表記。</li> <li>・「酒田市水道管」の表記。</li> </ul>	
備 考		

## 水道用工事資材仕様

整理番号 54	雑材関係	
資 材 名 称	埋設標識シート	
準 拠 規 格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2倍折込みで掘削重機などにより引き上げられても伸びて切れにくいもの。</li> <li>・ 水道管が埋設されていることが分かるような表記がされていること。</li> <li>・ 印刷文字が鮮明であり経年劣化しないもの。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寸 法：2倍折込み、幅 150mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材 質：ポリエチレン織布</li> <li>・ 地 色：青地</li> <li>・ 文字色：白文字</li> </ul>	
	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「水道管注意」の表記がされていること。</li> </ul>	
備 考	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 55	雑材関係	
資材名称	水道用ダクタイトイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ	
準拠規格	JWWA K 158	
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電食及び腐食性土壤に埋設する、ダクタイトイル鑄鉄管の外表面防食として機能を有するもの。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形状：インフレーション法によって継ぎ合わせのないチューブ状に成形されていること。</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寸法：厚さ 0.2mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質：低密度ポリエチレン</li> <li>・色：管の状態や表示が判るように自然色(非着色品)とする。</li> <li>・スリーブの表示             <ul style="list-style-type: none"> <li>a. 印刷方法はグラビア印刷によって行う。</li> <li>b. 表示の色は青色とし、表示項目は白抜きによって行う。</li> <li>c. 「粉体塗装管」の表記は青色の文字とする。</li> </ul> </li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポリエチレンスリーブ固定用ゴムバンド、ポリエチレンスリーブ固定用締め具、継手部用固定ネットについては、同規格附属書1、2、3による。</li> </ul>	

## 水道用工事資材仕様

整理番号 56	雑材関係	
資材名称	ロケーティングワイヤー	
準拠規格		
仕 様	<p>[構造概要及び機能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導体と半導電性被覆材で構成する。</li> <li>・ 鉄管探知機を接続し、直接法にて位置、深さを検知出来ること</li> <li>・ 導体断線時においても、被覆材の導通で探知性能を確保すること。</li> <li>・ 軟質で、素手による曲げ加工が出来ること。</li> </ul>	
	<p>[型式及び形状]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 断面形状 円形</li> <li>・ 導体素線本数 7本／0.6mm</li> </ul>	
	<p>[口径及び寸法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外径 4.4mm</li> <li>・ 被覆厚 1.3mm</li> </ul>	
	<p>[主要部材質及び塗装]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被覆材 黒色</li> <li>・ 被覆材表示 明色（表示文字が明確に判読できる色） 被覆表面に「メーカー名」を表示</li> </ul>	
備 考	<p>[その他特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導体抵抗値 9.63Ω/km以下（JIS C3005）</li> <li>・ 被覆材体積抵抗率 5～200Ωcm（SRIS 2301）</li> </ul>	
	<p> </p> <p> </p> <p> </p>	